

令和5年度 教育水準向上事業 実施報告書

令和6年3月29日

学校法人 多摩川学園
認定こども園 多摩川幼稚園

1 事業の目的・内容

事業分類 : 幼児教育の根拠・方法の改善

実施内容 : 経験豊かな幼児体育の講師による体育指導を各クラス週に1回、1年を通して実施する

2 実施内容の報告

松組（年長）

	種目	主な指導内容	主なねらいと目的	回数
4月				
5月	・マット運動	・模倣運動・前転・後転	回転感覚、平衡、柔軟性を養う。	4
6月	・鉄棒運動	・逆上がり	回転、逆位感覚を養う。	4
7月	・パラバルーン導入	・パラバルーン(基本練習)	パラバルーンへの意識を高める。	1
8月				
9月	・パラバルーン	・種目練習・合同練習	集団運動を通して協力性を養う。	8
10月	・パラバルーン ・跳び箱運動	・支持系種目・開脚跳び	支持力、跳躍力を養う。	3
11月	・縄跳び運動(長縄)	・むかえ跳び・くぐり抜け	跳躍力、タイミングを養う。	4
12月	・縄跳び運動(長縄)	・連続跳び・童歌跳び	連続して跳べるようになる。	1
1月	・縄跳び運動(短縄)	・前跳び・後ろ跳び	手、足の協応動作を養う。	3
2月	・ボール運動	・基本操作・ドッジボール	ボールを巧みに操作できる。	3
3月	・ボール運動	・ドッジボール	ルールを守り、チームワークを育む	1

竹組（年中）

	種目	主な指導内容	主なねらいと目的	回数
4月				
5月	・マット運動	・前転 ・後転 ・台上前転	回転感覚、平衡、柔軟性を養う。	3
6月	・鉄棒運動	・逆上がり	回転、逆位感覚を養う。	2
7月	・組体操導入	・組体操（基本練習）	組体操の意識を高める。	1
8月				
9月	・組体操	・種目練習 ・合同練習	集団運動を通して協力性を養う。	8
10月	・組体操 ・跳び箱運動	・支持系種目 ・開脚跳び	支持力、跳躍力を養う。	3
11月	・縄跳び運動（長縄）	・むかえ跳び ・童歌跳び	跳躍力、タイミングを養う。	2
12月	・縄跳び運動（長縄）	・連続跳び ・童歌跳び	連続して跳べるようになる。	1
1月	・縄跳び運動（短縄）	・前～後ろ跳び ・あや跳び	手、足の協応動作を養う。	2
2月	・ボール運動	・基本操作 ・ドッジボール	ボールを巧みに操作できる。	2
3月	・ボール運動	・ドッジボール大会	ルールを守り、チームワークを育む	1

梅組（年少）

	種目	主な指導内容	主なねらいと目的	回数
6月	・マット運動	・模倣運動・横転・前転	体操・マットに慣れる	4
7月	・マット運動	・模倣運動・横転・前転	柔軟、平衡性・回転感覚を養う。	1
10月	・鉄棒運動	・ぶら下がり ・前回り マット運動	鉄棒に慣れる。 前回りができるようになる。	4
11月	・マット運動	・模倣運動・横転・前転	跳躍力、支持力、敏捷性などを	3
12月	・跳び箱運動	・開脚跳び（横～縦置き）	養う。	1
1月	・長縄運動	・くぐり抜け ・むかえ縄跳び・連続跳び	長縄に親しみ、リズム感を養う 縄のタイミング等を習得する。	3
2月	・短縄運動	・基本操作 ・前まわし跳び	短縄の扱いに慣れる。	3
3月	・ボール運動 ・総合運動	・基本操作運動 ・メガネドッジボール ・マット＆鉄棒＆跳び箱＆長縄	ゲームのルールを知る 年間のまとめを行い達成度を確認し、運動の楽しさを知る。	1

3 自己評価結果

(1) 保護者アンケートの結果

共通評価項目		上段実数・下段%			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答 非該当
1	園での活動は、子どもの教育や心身の発達に役立っているか	149	1	0	0
		99.3%	0.7%	0.0%	0.0%
2	園での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	147	2	0	1
		98.0%	1.3%	0.0%	0.7%
3	運動や休息の配分は、子どもの発達の状況や在園時間に応じて工夫されているか	133	15	0	2
		88.7%	10.0%	0.0%	1.3%

○体育活動のみの評価ではないが、教育活動としては高い評価を得ている
 (多摩川幼稚園の特色ある教育として「専門講師による体育指導」を広報している)

(2) 職員の評価 (自己評価)

2月26日に開催された自己評価委員会において、保護者アンケートの結果も踏まえて評価し、以下の意見が出された。

- 4月以降の各年齢、クラスの園児の状況を配慮した指導を行ってきている
- 各種目に入る前の園児に対する興味付け(導入)、説明をさらに丁寧に行う必要がある
- 支援が必要な子どもに対する指導については、担任、補助教諭との事前のミーティングと状況に合わせた臨機応変な対応が重要である。
- 正課体育で得た運動に対する興味、楽しさをさらに発展させるためには、自由遊び時間での園庭遊び等の際に担任教諭他多くの保育者がさらに意識的に関わる必要がある

評価結果： A

評価(A…十分成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4 学校関係者評価委員会での評価

3月26日に開催された学校関係者評価委員会で、園長から本事業の実施状況、自己評価の結果を報告した。委員からは専門講師による園児が楽しんで参加できる質の高い体育指導が多摩川幼稚園の魅力の一つになっていることから、今後とも園全体でさらなる充実に取り組んで欲しいとの意見が出された。

評価結果： A

評価(A…十分成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)